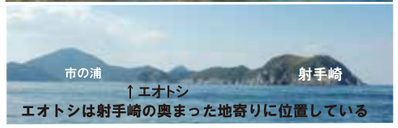
榎さん、イシダイとコロダイの釣果

釣り場は綺麗に保ちましょう！

綺麗で悠しい
秋クロ釣果！！

谷崎さんと完元さん、
ビッグなイシダイ釣果！！



エオトシは射手崎の奥まった地寄りに位置している

←当日の配合エサブレンド。低層～上層に効かせたいことで、ちょっと軽めでまとまりと拡散性の「V9」、集魚力で新発売の「爆寄せグレ」、ちょっと重めで視認性に優れた「V10」。今回は底層で喰い上がらないクロに活性を促した！！

上層と下層の流れが違う時なども マキエの筋がはっきり伝えてくれて、下層の魚の動きなどもよく分り、集魚効果も大変優れていた！！

●マルキユーより「爆寄せグレ」新発売！！

高集魚エキス“ハイパワードリップ”をたっぷり配合し、魚粉や荒い粒子、麦などで視覚も刺激して、集魚効果に優れ、今回、底層で喰い上がらないクロに活性を促し好釣果をもたらしてくれた！！ 緩い当て潮気味でも、広範囲の魚に活性を促した。

単体だけでも使え、少し湿った感じで、まとまりもよく、磯に限らず堤防などでも面白そう。

また、クロだけでなく、オナガ、根魚類など多魚種に効果大で、さらにチヌやマダイ等にも良いだろう。

■身がシャキッとしてエサ持ちの良いマルキユーの「シャキ生」。分割パックは、片方はクーラーへ入れて鮮度を保てとても便利！

野間さん、良型釣果にニンマリ！

取材協力／
蝶栄丸（串木野港）石原船長TEL0996-33-1169
フィッシング南海（鹿児島市）TEL099-252-8993

エサ盗り下へ ツケエを自然に

甑島 里一帯

「ノマク～ン、ど～ですか～、アタリが無かったら深く探って見てね…了解ですか～」と午前8時ころ見回りに来られた蝶栄丸石原船長がマイクでアドバイス。

11月3日、上甑島・射手崎の南側奥まった所に位置するエオトシ。この時まで型が出ず苦戦。エサ盗りはオヤビッチャにスズメダイ、イスズミ、ベラなどだが、手前に寄せて沖目を狙っていた。エサ盗りはある程度は分離しているが、中々クロが喰って来ない。潮は緩く当て気味で左に、上潮は風で右へとやや釣り辛い状況だ。

仕掛けは半遊動仕掛けのシブシブだったが、アタリが取れずエサだけ盗られたり、また、それらしきアタリでもウキ止めを嫌っていL止めを嫌っているようだった。底Iは少し動いている様子なので0にしたくなかトーナメントゼクトの0αでガン玉無しの全遊動仕掛けとしたが、仕掛けが馴染み、ウキが海面下に入ってからようやくアタリがありタナは3ヒロ強くらいだった。

「船長が言うように魚が深いね。さっきのオナガの子も色が悪かったし、潮がいい時は魚の色も良いよ」と野間さん。すると、オナガらしき強いアタリが急襲、瞬間的に糸を出し竿を立てすぐにやりとりに持ち込むが、キュ～ン、パチっとチモト切れ。オナガの50超か、この地でクロ釣り師の誰もが経験する甑の洗礼だ。

チャンスは、下げ潮時だった。足元に撒くエサ盗り用マキエの底の方で、クロらしき魚体がチラチラとたまにこぼれエサを拾っているのが見えた。

そこで、作戦変更、マキエの分離作戦を止め、釣り座より少し沖に狙いを絞り、マキエを打ち、その潮上や沖から少し離して仕掛けを入れ馴染んでからマキエの筋と一致するように流す。オヤビッチャなど小さいエサ盗りは大きいツケエを嫌う様子で、ツケエは大きめの物を選び、エサ盗りに強くクロにアピールできるようにすると、作戦成功、40cm級がヒット！ それからエサ盗りの下層にいるクロがボッボッとアタって来た。船長のアドバイスもヒントとなり、攻略法を見いだして、シーズン序盤としてはまずまずの好釣果を上げる事が出来た。

今後、水温が降下するにつれ、ますます活性高くなるクロ。甑島一帯も本番間近でますます楽しみなところだ！